

# 日本慢性期医療協会 定例記者会見

日時：平成30年7月12日 16：30～  
場所：日本慢性期医療協会

## 「仮称 日本特定看護師協会」 設立について

(看護師特定行為研修推進協議会)

「（仮称）日本特定看護師協会」設立準備会が、  
2018年7月12日朝、当協会で行われた。

2018年7月 武久 洋三 作成

2018年度中の来年1月早々にも  
看護師特定行為研修修了者による  
学会を開催し、現場での諸問題を共有したい。

2018年7月 武久 洋三 作成

看護師特定行為研修修了者の  
修了後研修は必ず必要だ。

2018年7月 武久 洋三 作成

修了後研修は協会が行わなければ  
誰もしてくれるものではない。

2018年7月 武久 洋三 作成

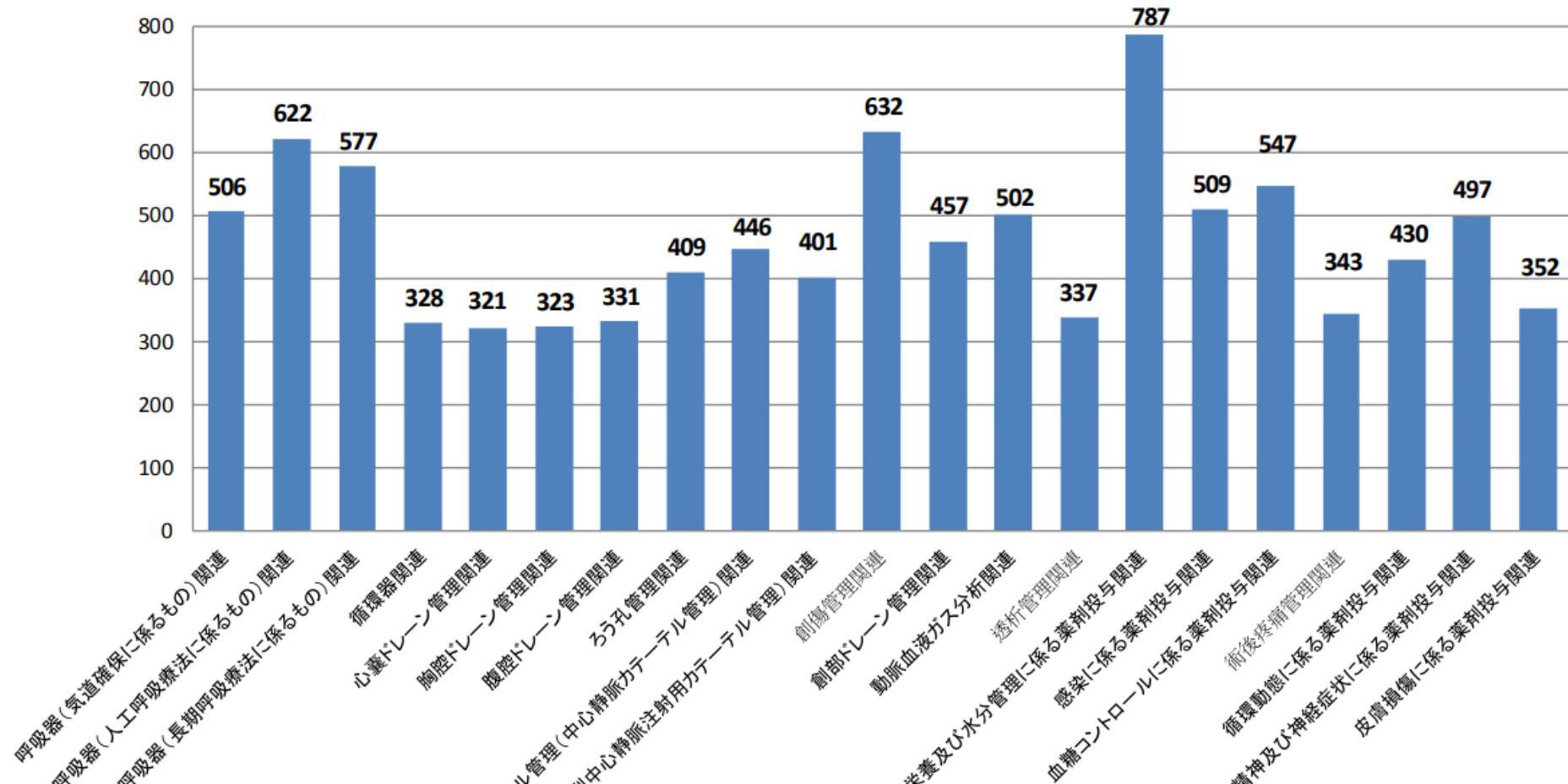
特 定 看 護 師 は 急 性 期 医 療 、  
特にICU,HCUにて必要というよりも、  
慢性期医療、さらには在宅医療にこそ  
必 要 で あ る 。

2015年9月 武久 洋三 作成

## 特定行為研修を修了した看護師数(特定行為区分別)

修了者総数: 1006 名 (平成30年3月末日現在)  
修了者延べ人数: 9657 名

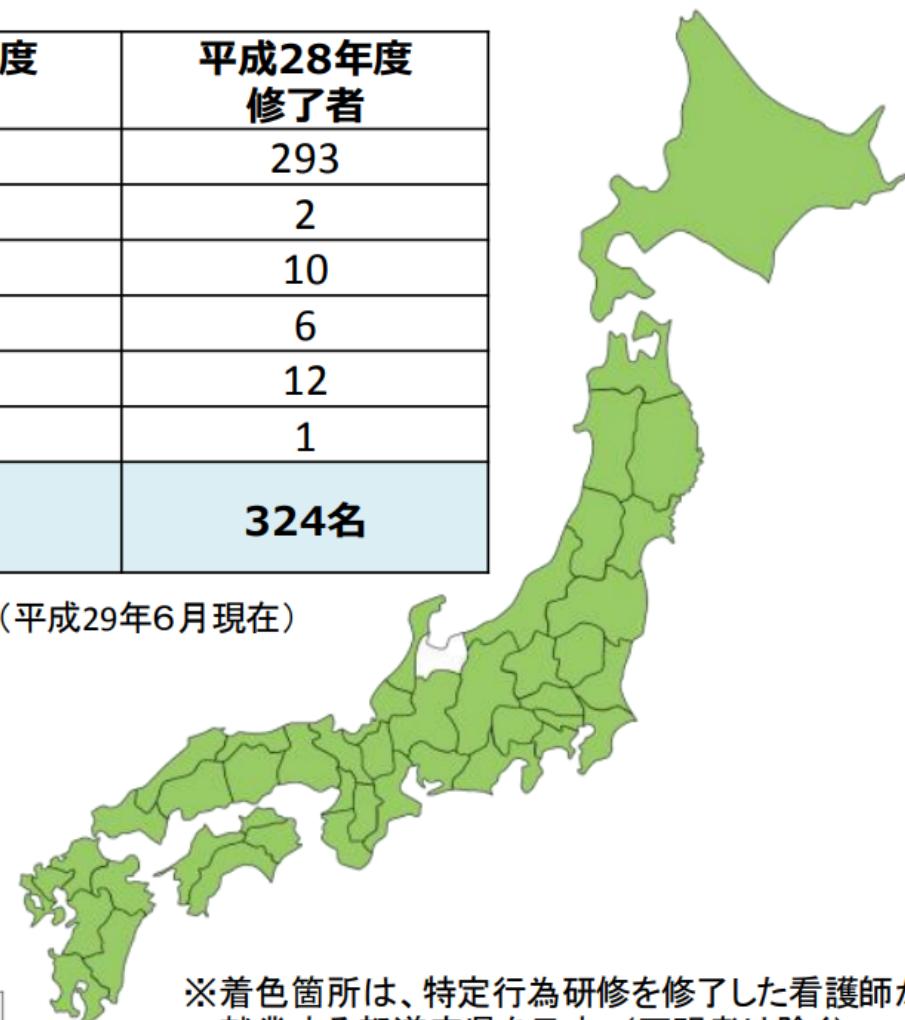
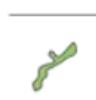
(人)



# 特定行為研修を修了した看護師の数等(就業場所別)

就業場所	修了者総数	平成27年度 修了者	平成28年度 修了者
病院	523	230	293
診療所	5	3	2
訪問看護ステーション	15	5	10
介護施設	8	2	6
その他	24	12	12
不明	8	7	1
総数	583名 (46都道府県)	259名	324名

出典:看護課調べ(平成29年6月現在)



※着色箇所は、特定行為研修を修了した看護師が就業する都道府県を示す。(不明者は除く)

# 特定行為及び特定行為区分（21区分38行為）

※

日本慢性期医療協会開講区分  
9区分（16行為）

特定行為区分	特定行為	特定行為区分	特定行為
①呼吸器（気道確保に係るもの）関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整	⑪創傷管理関連	褥(じょく)瘡(そう)又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去 創傷に対する陰圧閉鎖療法
②呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	侵襲的陽圧換気の設定の変更	⑫創部ドレーン管理関連	創部ドレーンの抜去
	非侵襲的陽圧換気の設定の変更	⑬動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血 橈骨動脈ラインの確保
	人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整	⑭透析管理関連	急性血液浄化療法における血液透析器又は血液透析濾過器の操作及び管理
	人工呼吸器からの離脱	⑮栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高力口リー輸液の投与量の調整 脱水症状に対する輸液による補正
③呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	気管カニューレの交換	⑯感染に係る薬剤投与関連	感染徵候がある者に対する薬剤の臨時の投与
④循環器関連	一時的ペースメーカーの操作及び管理	⑰血糖コントロールに係る薬剤投与関連	インスリンの投与量の調整
	一時的ペースメカリードの抜去	⑱術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整
	経皮的心肺補助装置の操作及び管理	⑲循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整
	大動脈内バルーンパンピングからの離脱を行うときの補助頻度の調整		持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整
⑤心嚢ドレーン管理関連	心嚢ドレーンの抜去		持続点滴中の降圧剤の投与量の調整
⑥胸腔ドレーン管理関連	低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及び設定の変更		持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整
	胸腔ドレーンの抜去		持続点滴中の利尿剤の投与量の調整
⑦腹腔ドレーン管理関連	腹腔ドレーンの抜去（腹腔内に留置された穿刺針の抜針を含む。）	⑳精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	抗けいれん剤の臨時の投与 抗精神病薬の臨時の投与 抗不安薬の臨時の投与
⑧ろう孔管理関連	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換	㉑皮膚損傷に係る薬剤投与関連	抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときのステロイド薬の局所注射及び投与量の調整
	膀胱ろうカテーテルの交換		
⑨栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管理）関連	中心静脈カテーテルの抜去		
⑩栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連	末梢留置型中心静脈注射用カテーテル（PICC）の挿入		

日本慢性期医療協会での看護師特定行為  
研修の資料はすべて当協会の会員が  
自ら製作したものである。

2018年7月 武久 洋三 作成

看護師特定行為研修修了者数  
日本慢性期医療協会と日本看護協会との比較（平成30年3月末日現在）

	日本看護協会		日本慢性期医療協会	
開講区分数	14※		8	
受講要件	認定看護師※		看護師免許を取得後、 3年以上の看護実務経験	
修了区分数	修了者数※	修了者延べ人数※	修了者数	修了者延べ人数
8区分	0	0	25	200
7区分	11	77	94	658
6区分	12	72	0	0
5区分	29	145	0	0
4区分	30	120	0	0
3区分	77	231	0	0
2区分	49	98	0	0
1区分	18	18	0	0
計	226	761	119	858

【日本慢性期医療協会の開講区分】  
 第1期生～第3期生：7区分  
 第4期生：8区分  
 第5期生～：9区分

※日本看護協会  
ホームページより 10

日慢協は看護師特定行為研修の第1回から  
多く参加し、現在119名の修了者がいる。  
今年度中の修了予定者を入れると171名である。  
(全国の看護師特定行為研修修了者総数1,006名)

日本看護協会で実践している認定看護師制度は歴史もあり非常に優れている。この認定看護師制度が特定看護師研修制度に影響を与えたものと考えられる。日本看護協会の認定看護師には看護師特定行為研修の実習等において当然便宜を図るべきである。

2018年7月 武久 洋三 作成

# 看護師の業務範囲に関する法的整理

赤枠: 医師の業務

青枠: 看護師の業務

(黒枠内は主治医の指示を必要とする業務、茶色枠内は主治医の指示を必要としない業務)

## 医業（医師法第17条）

看護教育水準の向上、医療用器材の進歩、医療現場における実態との乖離等の状況を踏まえて見直し

診療の補助 = 主治医の指示を必要とする行為  
(保助看法第5条、第37条)

- ・診療機械の使用
- ・医薬品の授与
- ・医薬品についての指示
- ・その他医師・歯科医師が行うのでなければ衛生上危害を生ずるおそれのある行為

静脈注射  
(昭和26年9月)

静脈注射  
(平成14年9月)

特定行為

- ・薬剤の投与量の調節
- ・救急医療等における診療の優先順位の決定

療養上の世話

(保助看法第5条)

14

- 特定行為以外の医行為と同様に、  
特定行為の実施に当たり、  
医師又は歯科医師が医行為を直接実施するか、  
どのような指示により看護師に診療の補助を行わせるかの判断は、  
患者の病状や看護師の能力を勘案し、  
医師又は歯科医師が行う。

(施行通知第3)

手順書は、医師又は歯科医師が看護師に診療の補助を行わせるためにその指示として作成する文書又は電磁的記録であって、次に掲げる事項が定められているものであること。

- (1) 看護師に診療の補助を行わせる患者の病状の範囲
- (2) 診療の補助の内容
- (3) 当該手順書に係る特定行為の対象となる患者
- (4) 特定行為を行うときに確認すべき事項
- (5) 医療の安全を確保するために医師又は歯科医師との連絡が必要となった場合の連絡体制
- (6) 特定行為を行った後の医師又は歯科医師に対する報告の方法

(特定行為研修省令第3条)

看護師特定行為研修は少なくとも  
10行為以上の研修をしなければ  
現場では役に立たない。

看護師特定行為研修修了者の  
レベルを上げるため、研修修了後も  
特定行為業務を継続しないと  
忘れてしまう。

2018年7月 武久 洋三 作成

看護師特定行為研修に最初から参加し、  
100名を超える研修修了者を出している  
日慢協が厚労省看護課や日本看護協会とも  
今後連携を取り、レベルを上げていきたい。

2018年7月 武久 洋三 作成

近々に設立総会を開催し、  
研修修了者のレベルアップのために  
協力してゆきたい。

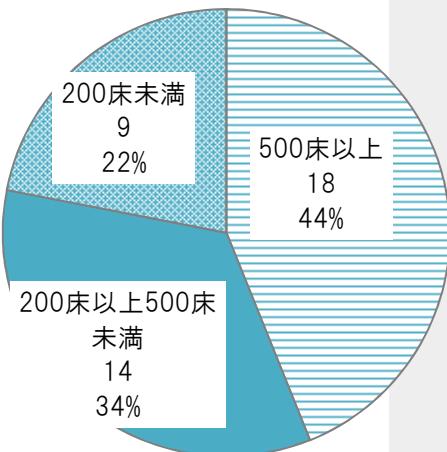
2018年7月 武久 洋三 作成

# 特定行為研修を行う指定研修機関の状況

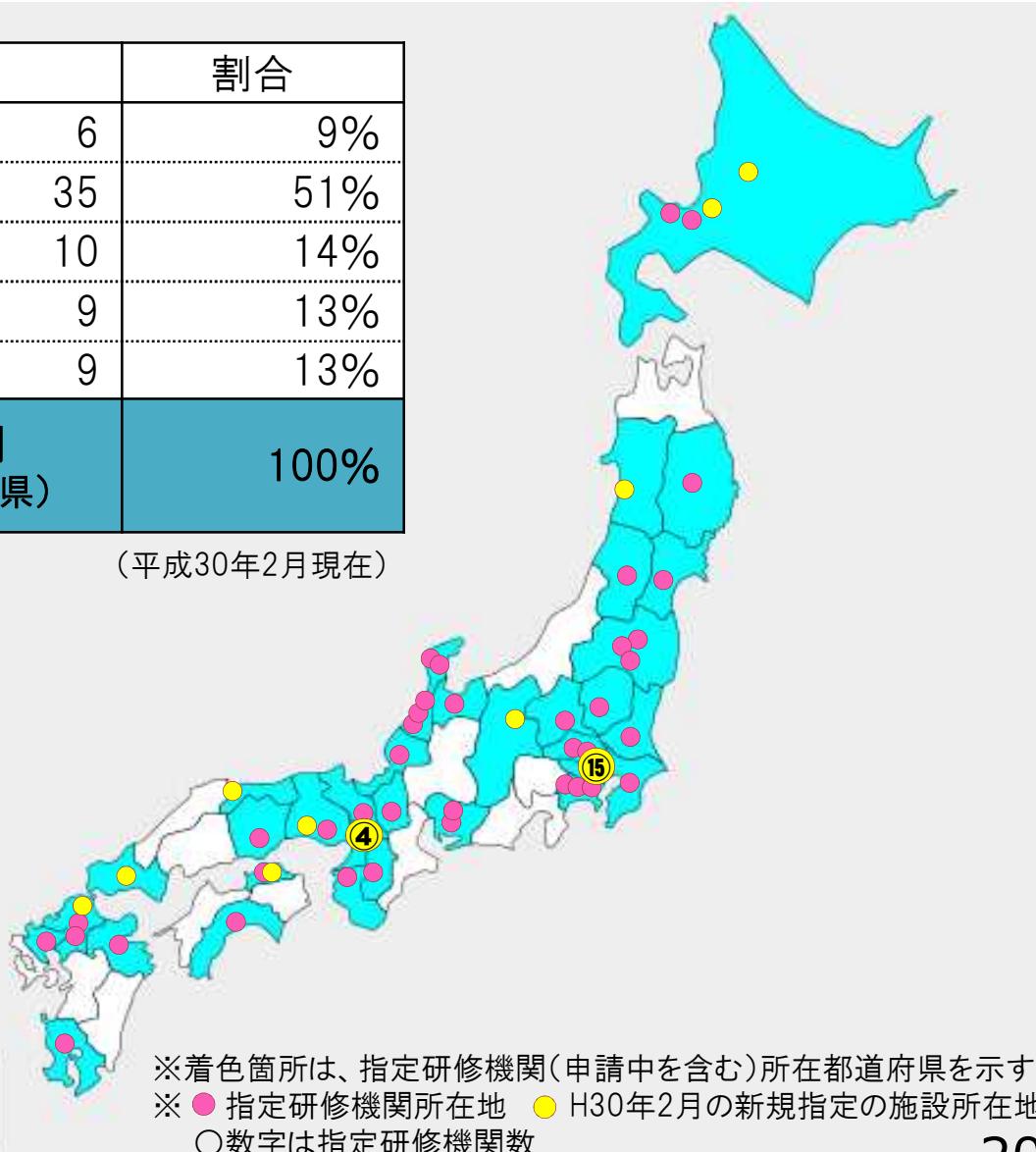
機関の種別	機関数	割合
大学病院	6	9%
病院	35	51%
医療関係団体等	10	14%
大学院	9	13%
大学・短大	9	13%
総数	69機関 (34都道府県)	100%

(平成30年2月現在)

## ■ 大学病院、病院の病床規模別の機関数及び割合



41機関



看護師の特定行為研修を行う指定研修機関(1／2) (34都道府県69機関(2018年2月19日現在)

所在地	指定研修機関名	特定行為区分数	指定日	所在地	指定研修機関名	特定行為区分数	指定日
北海道	旭川赤十字病院	1区分	2018/2/19	東京	医療法人財団慈生会 野村病院	1区分	2018/2/19
	学校法人東日本学園 北海道医療大学大学院看護福祉学研究科看護学専攻	13区分	2015/10/1		医療法人社団永生会	2区分	2017/8/2
	社会医療法人恵和会 西岡病院	1区分	2017/8/2		医療法人社団 明芳会	8区分	2017/2/27
	社会福祉法人恩賜財団済生会支部北海道済生会小樽病院	8区分	2018/2/19		学校法人青葉学園 東京医療保健大学大学院看護学研究科看護学専攻	21区分	2015/10/1
岩手	学校法人岩手医科大学 岩手医科大学附属病院高度看護研修センター	7区分	2015/10/1		学校法人国際医療福祉大学 国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究科保健医療学専攻	21区分	2015/10/1
宮城	学校法人東北文化学園大学 東北文化学園大学大学院健康社会システム研究科健康福祉専攻	21区分	2016/2/10		公益社団法人地域医療振興協会JADECOM-NDC研修センター	21区分	2015/10/1
秋田	社会医療法人青嵐会 本荘第一病院	1区分	2018/2/19		公益社団法人日本看護協会	14区分	2015/10/1
山形	国立大学法人山形大学 山形大学大学院医学系研究科看護学専攻	16区分	2017/2/27		社会医療法人河北医療財団 河北総合病院	2区分	2017/2/27
福島	医療法人平心会 須賀川病院	4区分	2016/8/4		社会福祉法人恩賜財団済生会支部東京都済生会 東京都済生会中央病院	3区分	2017/8/2
	公益財団法人星総合病院	4区分	2016/2/10		セコム医療システム株式会社	8区分	2017/8/2
	公立大学法人福島県立医科大学	18区分	2017/2/27		独立行政法人地域医療機能推進機構	10区分	2017/3/29
茨城	国立大学法人筑波大学 筑波大学附属病院	12区分	2016/8/4		独立行政法人地域医療機能推進機構 東京新宿メディカルセンター	2区分	2016/2/10
栃木	学校法人自治医科大学 自治医科大学	19区分	2015/10/1		日本赤十字社	5区分	2018/2/19
群馬	公益財団法人脳血管研究所 附属美原記念病院	1区分	2016/8/4		武藏野赤十字病院	5区分	2018/2/19
埼玉	医療法人社団愛友会 上尾中央総合病院	13区分	2015/10/1	神奈川	医療法人五星会 菊名記念病院	1区分	2017/8/2
	学校法人埼玉医科大学 埼玉医科大学総合医療センター	5区分	2016/2/10		医療法人横浜柏堤会 戸塚共立第1病院	1区分	2017/8/2
千葉	社会医療法人社団さつき会 袖ヶ浦さつき台病院看護師特定行為研修センター	3区分	2016/2/10		社会福祉法人恩賜財団済生会支部 神奈川県済生会横浜市東部病院	9区分	2017/8/2
東京	一般社団法人日本慢性期医療協会	9区分	2015/10/1				

看護師の特定行為研修を行う指定研修機関(2／2) (34都道府県69機関(2018年2月19日現在)

所在地	指定研修機関名	特定行為区分数	指定日	所在地	指定研修機関名	特定行為区分数	指定日
富山	医療法人社団藤聖会 八尾総合病院	1区分	2017/8/2	兵庫	学校法人兵庫医科大学 医療人育成研修センター	8区分	2017/2/27
石川	医療法人社団和楽仁 芳珠記念病院	2区分	2017/8/2		姫路赤十字病院	5区分	2018/2/19
	公立能登総合病院	1区分	2017/2/27	奈良	公立大学法人奈良県立医科大学	10区分	2015/10/1
	公立松任石川中央病院	4区分	2017/8/2	和歌山	公立大学法人和歌山県立医科大学	5区分	2017/2/27
福井	国民健康保険小松市民病院	2区分	2017/8/2	鳥取	国立大学法人 鳥取大学医学部附属病院	5区分	2018/2/19
	社会医療法人財団董仙会 恵寿総合病院	4区分	2016/8/4	岡山	学校法人 川崎学園	10区分	2017/2/27
	学校法人 新田塚学園 福井医療大学	3区分	2016/8/4	山口	総合病院 山口赤十字病院	2区分	2018/2/19
長野	学校法人佐久学園 佐久大学大学院看護学研究科 看護学専攻	8区分	2018/2/19	香川	高松赤十字病院	4区分	2018/2/19
愛知	学校法人愛知医科大学 愛知医科大学大学院 看護学研究科看護学専攻	21区分	2015/10/1		独立行政法人国立病院機構 四国こどもとおとなの医療センター	2区分	2017/2/27
	学校法人藤田学園 藤田保健衛生大学大学院 保健学研究科保健学専攻	21区分	2015/10/1	高知	社会医療法人 近森会 近森病院	2区分	2016/8/4
滋賀	国立大学法人滋賀医科大学	9区分	2016/2/10	福岡	医療法人 弘恵会 ヨコクラ病院	1区分	2017/8/2
京都	医療法人社団洛和会 洛和会音羽病院	7区分	2015/10/1		社会医療法人 共愛会 戸畠共立病院	1区分	2018/2/19
大阪	社会医療法人愛仁会	11区分	2016/2/10		社会医療法人雪の聖母会 聖マリア病院	2区分	2017/8/2
	公益社団法人 大阪府看護協会	13区分	2018/2/19	佐賀	社会医療法人 祐愛会織田病院	1区分	2017/8/2
	公立大学法人大阪市立大学	5区分	2017/2/27	大分	公立大学法人大分県立看護科学大学 大分県立看護科学大学大学院看護学研究科看護学専攻	21区分	2015/10/1
	社会医療法人きつこう会 多根総合病院	4区分	2017/2/27		鹿児島	国立大学法人鹿児島大学 鹿児島大学病院	7区分
沖縄	国立大学法人琉球大学医学部附属病院				沖縄	国立大学法人仁愛会 浦添総合病院	2区分
	社会医療法人仁愛会 浦添総合病院						2区分